

委員会提出議案

経済厚生常任委員会

女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める意見書

【提案理由】女性差別撤廃条約は、1979年に国連で採択され、女性があらゆる分野でいかなる形態の差別も受けない権利と平等の権利を保障している。選択議定書は、現在115カ国が批准しているが、日本はまだ批准しておらず、日本の女性の権利、ジェンダー平等を国際基準に引き上げるためにも、選択議定書の早期批准は急務である。

【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、法務大臣、内閣官房長官、内閣府特命担当大臣（男女共同参画）

賛成多数 可決

【審議した議案と可決状況】

件名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	結果
	長友海夢	山内浩二	鈴木元	大高佐代美	渡部一登	星野あけみ	瀧田勝昭	佐藤英一郎	長澤操	渡辺真一郎	五十嵐ミエ子	関沢和人	安齋浩明	後藤公男	
女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める意見書	○	×	○	○	○	○	欠	○	×	○	×	○	議	議	可決

※賛成「○」、反対「×」、議長「議」、欠席「欠」同数の場合には議長が採決に加わる。

総務文教常任委員会

国の『被災児童生徒就学支援等事業交付金』による十分な就学支援を要請する意見書

【提案理由】東日本大震災によって、経済的に困窮している家庭の子どもたちの就学・修学を保障するため、令和8年度においても、全額国庫で支援する「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、十分な就学支援に必要な予算確保を行うこと。

【提出先】復興大臣、文部科学大臣、総務大臣、財務大臣



賛成全員 可決

あなたの声を審議しました

6月定例会で審議された「**請願**」の結果は次のとおりです。

区分	件名 （請願者・陳情者の住所及び氏名）	紹介議員氏名	付託委員会	審議結果
請願第1号	国に対し「女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める意見書」提出についての請願 新日本婦人の会猪苗代班 代表 阿部 純子	五十嵐ミエ子	経済厚生常任委員会	採択
請願第3号	「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願 福島県教職員組合 中央執行委員長 瀬戸 禎子 福島県教職員組合北会支部 支部長 渡部 栄一	鈴木 元	総務文教常任委員会	採択
請願第4号	字町島田地内町道の側溝・舗装補修および土側溝改修についての請願 祢次区長代理 上祢次区長 小檜山 辰也	鈴木 元	経済厚生常任委員会	採択
請願第5号	「消費税5%への減税を求める意見書」提出についての請願 消費税廃止各界連絡会事務局 服部 雅	五十嵐ミエ子	総務文教常任委員会	不採択
請願第6号	「インボイス制度廃止を求める意見書」提出についての請願 消費税廃止各界連絡会事務局 服部 雅	五十嵐ミエ子	総務文教常任委員会	不採択

【審議した議案と可決状況】

件名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	結果
	長友海夢	山内浩二	鈴木元	大高佐代美	渡部一登	星野あけみ	瀧田勝昭	佐藤英一郎	長澤操	渡辺真一郎	五十嵐ミエ子	関沢和人	安齋浩明	後藤公男	
国に対し「女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める意見書」提出についての請願	○	×	×	○	○	○	○	欠	○	×	○	×	×	議	採択
「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	議	採択
字町島田地内町道の側溝・舗装補修および土側溝改修についての請願	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	議	採択
「消費税5%への減税を求める意見書」提出についての請願	×	×	×	×	×	×	×	欠	○	×	○	×	×	議	不採択
「インボイス制度廃止を求める意見書」提出についての請願	×	×	○	×	×	×	×	欠	×	×	○	×	×	議	不採択

※賛成「○」、反対「×」、議長「議」、欠席「欠」、同数の場合には議長が採決に加わる。

【山内浩二】
消費税の税収の約9割が社会保障に充てられている。減税により、本来、医療や介護に給付されるはずの税収をどのように補うのか不確かであるため反対とする。

【反対討論！】

【渡辺真一郎】
国や地方では、消費税を減税を削る場合、何の予算を削るかという議論は、財政運営上に問題がある。

【反対討論！】

【五十嵐ミエ子】
生活・日用品の幅広い品目に影響する物価高騰から暮らしを守り、家計負担を軽減する効果的な方法である。

【賛成討論！】

「消費税5%への減税を求める意見書」提出についての請願

請願

委員会提出議案